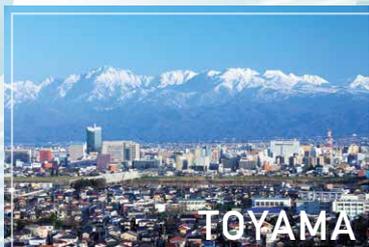


北陸の豊かな

# 「文化」と「観光」を橋渡する 人材を育成



TOYAMA  
©(公社)とやま観光推進機構



ISHIKAWA  
©石川県観光連盟

## こんなことに困っていませんか？

- 今ある文化資源の価値が伝えられない。
- 地域に文化施設や文化資源はあるのに、うまく活用できていない。
- 「文化観光の推進」と言われても、どうしたらよいのかわからない。
- 情報発信メディアをうまく活用できていない。

受講者  
募集

本スクールでは、北陸の豊かな地域資源を有効活用して付加価値を創出し、  
地域内外にサービスや商品として提供する地域の編集者を育成します。

## ● スクール概要

### 2022年度テーマ「文化観光」

開講期間 2022年11月～2023年2月

10時～17時(全9回、土日開講)

第1回は13時～17時

講義・グループワークで構成

※原則、対面講義とするが、遠隔受講も可能。

### 対象者

学芸員、地方自治体職員、  
教育委員会(社会教育)職員、  
観光地域づくり法人(DMO)、  
観光協会、旅行会社、  
文化を観光につなげたいと思う方  
など

## ● スクールの特徴

### 1. 広い学習テーマ、身近なモノに着目

文化資源とは、地域の歴史風土や風習に根差すモノ・コトからサブカルチャーまでを指し、幅広い領域が学習のテーマです。

### 2. 学んだ学習モデルを観光に活用

「発見、調査、発信、提案の学習モデル」を習得し、観光や地域づくりに活用していきます。

※詳細は、裏面を参照

### 3. 地域内外関係者との協働を習得

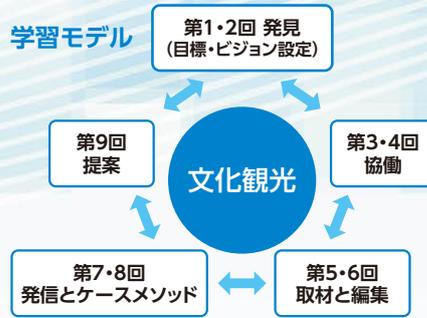
習得した学習モデルを循環させるために必要な、文化関係者や観光関係者との対話、連携、協働が身につきます。



## 学習カリキュラム

テーマに沿って地域資源化を行うため、「発見(目標・ビジョン設定)」から、「取材」を重ね、価値を高める「編集」、「発信」、「提案」を行う学習モデルを学びます。その中で、思考方法や協働の仕方、編集方法を身につけ、「文化」と「観光」をつなげる地域の編集者を育成します。

### 学習モデル



## 会場

北陸先端科学技術大学院大学  
金沢駅前オフィス

(金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢9階)

## 受講料

3万円(全9回)

※全9回の受講を推奨しますが、遠方、又は事情のある方は、一部テーマ別受講が可能です。テーマ別とは、第3回・第4回(協働)、第5回・第6回(取材と編集)、第7回・第8回(発信とケースメソッド)です。各テーマ別受講料は、1万円とします。

## 定員

20名

## ● 開催日時一覧

期間 **2022年11月～2023年2月**

**全9回、土日開講**

No	テーマ	日時	講師	講義内容
1	目標・ビジョン設定(発見)	11/19(土) 13:00～17:00	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 敷田麻実研究室 研究員 出口 高靖	科目1 「文化観光の学習モデル」について
			文化庁地域文化創生本部 広域文化観光・まちづくりグループ 文化財調査官 村上 佳代	科目2 「文化観光及び文化資源」について 科目3 受講者のビジョン・目標設定(ワークショップ)
2		11/20(日) 10:00～16:00	公立小松大学国際文化交流学部 准教授 朝倉 由希	科目4 「文化観光」に関する問題意識(ワークショップ)
			金沢星稜大学経済学部 准教授 竹谷 多賀子	科目5 「文化観光とクリエイティブツーリズム」(ワークショップ)
3	協働	11/26(土) 10:00～17:00	発創デザイン研究室 代表 富永 良史	科目6 ファシリテーション(ワークショップ)
4		27(日) 10:00～17:00		科目7 ファシリテーション(ワークショップ)
5	取材と編集	12/11(日) 10:00～17:00	元NHK金沢放送局 エグゼクティブアナウンサー 水谷 彰宏	科目8 放送の取材、編集から「文化観光」を考える(取材・編集に関するグループワーク)
6		12/18(日) 10:00～17:00	合同会社千十一編集室 代表/編集者 影山 裕樹	科目9 「文化観光の編集とローカルメディアの作り方」について(編集から発信までのワークショップ)
7	発信とケースメソッド	1/21(土) 10:00～17:00	金沢星稜大学経済学部 准教授 野口 将輝	科目10 メディア戦略について
			北陸大学 副学長 桧森 隆一	科目11 プレゼンの準備(目標設定からプレゼン) 科目12 新しい時代の「文化観光」の創出について
8		1/22(日) 10:00～17:00	とやま伝統工芸～ものづくり魅力発信室～ 運営 小竹 望	科目13 「富山県射水市内川の文化観光」のケースメソッド(先行事例を文化観光の学習モデルに当てはめたワークショップ)
9	提案	2/18(土) 10:00～17:00	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 知識科学系 教授 敷田 麻実	科目14 プレゼンテーション 修了証書授与

## 第5回・第6回「取材と編集」講師陣紹介



元NHK金沢放送局エグゼクティブアナウンサー  
水谷 彰宏氏

1964年東京上野生まれ。早稲田大学教育学部社会科社会科学専修卒。元NHK金沢放送局エグゼクティブアナウンサー。34年間の在職中、金沢や福島、名古屋などの赴任地をはじめ47都道府県のべ400市町村で番組を制作。退職後も伝統芸能番組の司会を担当するほか伝統芸能イベントの司会や解説をつとめている。  
趣味・特技 神輿、伝統芸能鑑賞



合同会社千十一編集室  
代表/編集者 影山 裕樹氏

1982年、東京生まれ。アート・カルチャー書の出版プロデューサー、ウェブ制作、著述活動の他、地域×クリエイティブ ワークショップ「LOCAL MEME Projects」の企画・運営、ウェブマガジン「EDIT LOCAL」の企画制作、オンラインコミュニティ「EDIT LOCAL LABORATORY」の企画運営なども。著書に「ローカルメディアのつくりかた」、編著に「あたらしい「路上」のつくりかた」、共編著に「新世代エディターズファイル」など。大正大学表現学部専任講師。

## 応募方法

以下のWEBサイトからお申込みください。

[https://www.jaistso.or.jp/recurrent\\_education/editors\\_school\\_for\\_region/](https://www.jaistso.or.jp/recurrent_education/editors_school_for_region/)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。



## お問い合わせ

北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科  
敷田麻実研究室 担当: 出口

〒923-1292 石川県能美市旭台1丁目1

TEL: 0761-51-1771 E-mail: editors@ml.jaist.ac.jp

### 個人情報の取り扱いについて:

応募書類に記載された個人情報については、このスクールを円滑に運営するために使用し、(一社)JAIST支援機構で実施する事業で使用します(参加者名簿の作成、スクール開催に関する連絡及び情報提供など)。ご提供いただいた個人情報は、上記掲載のプライバシーポリシーに則り適切に管理します。